

研究に関する情報公開文書

研究課題名：アルツハイマー型認知症患者における重症度と介護コストの関係についての解析

当科受診者各位

当部門では、認知症診療のために受診されている患者様を対象として認知症の重症度と介護保険サービス利用に関する調査研究を行っています。認知症の発症に伴って買い物、調理などの手段的日常生活活動やトイレ動作や歩行などの基本的な日常生活動作に支援が必要な場合も生じ、その際、介護保険の要介護度申請を行い、介護保険サービスを利用することも増えてきます。今回の調査研究では外来診療を通じて行った認知症の重症度評価と介護保険サービスの利用状況との関係を見ることを第1の目的としています。この調査研究により認知症の人とその家族への支援をよりよいものにするとともに、今後、保険や税金でまかなわれている部分の多い介護費用が社会的にどのような意味を持つのかも検討する予定です。

実際に行う予定の情報収集及び解析の概要は以下の通りです。

- ・年齢、性別等（以下に記載のようにすべて匿名化して集計）
- ・外来の通常診療の中で実施している認知機能検査成績
- ・介護保険の要介護度
- ・介護保険サービスの利用状況（1週間におけるデイサービスの利用回数など）
- ・以上のデータを用いた統計解析

本研究は過去のデータを用いた解析を行うため、情報収集対象となる患者様は2016年4月1日以降、2017年9月30日までの期間に、藤田保健衛生大学病院認知症・高齢診療科に受診され認知機能評価を既に受けられたかたです。なお、氏名、生年月日、住所など患者様の個人の特定に繋がる情報については一切研究の対象としておらず、個人情報につながる情報はすべて匿名化してデータ集計・解析を行いますので、患者様の個人情報の漏えいなど、患者様が不利益となるような事態が、この研究を通して起こることは、現時点では予想できません。

研究期間は（倫理委員会承認日）～2019年3月31日です。

研究のより詳しい内容をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報保護やこの研究の独創性確保に支障がない範囲で、資料を閲覧していただくことが可能です。希望される場合は、以下の研究責任者に郵便・電話・メールなどを通じてお申し出下さい。この研究にご自身の診療情報が使用されるのを拒否したい患者様がおみえになりましたら、同じく以下までご連絡ください。拒否されることが診療において不利益となることはありません。何卒ご理解の程宜しくお願い申し上げます。

本研究は、藤田保健衛生大学医学部認知症・高齢診療科、京都大学大学院医学研究科臨床神経学講座、日本イーライリリー株式会社の共同研究として行われます。本研究においては、京都大学大学院医学研究科臨床神経学講座より同大学にて匿名化された匿名化後の上述項目のデータの提供を受け、本学で解

析を行います。研究資金について、日本イーライリリー株式会社からの提供を受けていますが、同社の製品に関することは研究内容に含まれておらず、本研究実施に伴う利益相反はありません。各機関における本研究責任者は以下の通りです。

- ・藤田保健衛生大学医学部認知症・高齢診療科 武地 一
- ・京都大学大学院医学研究科臨床神経学講座 講師 葛谷聡
- ・日本イーライリリー株式会社 医学科学本部 精神神経疾患治療領域 角田吉昭

なお、本研究は藤田保健衛生大学医学研究倫理審査委員会における厳正な審査を受け、本学学長の許可を得ています。

研究責任者

藤田保健衛生大学医学部 認知症・高齢診療科 教授 武地 一

〒470-1192 愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪 1-98

TEL 0562-93-2000 (医学部代表番号)

TEL 0562-93-9083 (研究室)

FAX 0562-93-9021 (研究室)

e-mail takechi@fujita-hu.ac.jp